

令和5年度 県立水戸高等特別支援学校 自己評価表

No. 1

目指す学校像		◆みんなでつくる「夢に向かって全力疾走できる学校！」 <R5 スローガン> 『 Be ambitious+ Sky's the limit. ～可能性は(空のように)無限だ～ 』				
昨年度の成果と課題	重点項目	重点目標		達成状況		
<p>・新型コロナウイルス感染症対策委員会を定期的実施し、国及び県の感染症対策指針をもとにした対応策の検討や体制の整備を行うことができた。今後は基本的な感染対策を継続しながら、日常に応じた学習活動の計画や環境の整備が必要である。</p> <p>・学習場面等において、ICTを活用する機会が増え、生徒の機器活用能力も向上した。今後は様々な場面におけるICTの有効活用とともに、指導に活かせる情報の収集と共有、研修が必要である。</p> <p>・教育活動全体を通して、時代に応じた生徒主体の取組への改善。</p>	1 安心安全で活力ある温かな教育環境づくりの推進 【安全・安心】	① 命を守る防災教育の推進	② 安心して学習や生活ができる教育環境の整備	③ 相手を思いやる心の育成	④ 一人一人に応じた生徒指導と健康管理	⑤ 教職員の働き方改革の推進とチーム力向上
	2 社会に開かれた教育課程を目指し、地域とともにある学校づくりの推進 【地域との連携強化】	① 自立と社会参加を踏まえた開かれたカリキュラムマネジメント	② 企業との連携強化による進路指導の充実	③ ボランティア活動、スポーツ・文化芸術活動の推進	④ 積極的な情報発信による本校教育の理解啓発と志願者数の増加	
	3 生徒を主語にした、時代に合った専門性の高い、体系的な教育の推進 【魅力ある教育の推進】	① 生徒主体の学校行事への取組	② 「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた生徒を主語にした授改善の業推進	③ 望ましい勤労観、職業観の育成	④ ICTの積極的活用	⑤ 寄宿舎の魅力度アップの取組
評価項目	具体的目標	具体的方策		重点目標との関連	評価	成果(○)、課題(●)及び次年度(学期)への改善策(◇)
学校経営管理教育計画	①事務部・寄宿舎との連携 ②教職員・生徒の声を反映した教育環境づくりの検討を含む取り組み80%以上 ③入学者選考における倍率アップ	①ハード・ソフトの両面から課題整理と改善のプロジェクト化 ②寄宿舎の魅力度アップ大作戦(寄宿舎の在り方検討委員会の設置) ③学校の魅力を伝える情報発信及び学校説明会の改善	1-①② 1-②④ 3-⑤ 3-⑤			
教職員の育成及び指導・監督	①学校(本校以外の学校を含む)以外のコミュニティーや研修会への参加一人1回以上(オンラインを含む) ②生徒の「？」から始まる探求的な学習スタイル一人一授業	①最新のテクノロジー情報の提供とワークショップ型研修の実施。 ②教職員同士の対話の機会を月1回以上設ける。 ③1on1による教職員との対話の実施	3-④ 1-⑤ 1-⑤			
対外活動	①各コースにおけるSDGsを意識した社会貢献活動の取り組み1つ以上 ②各団体や企業とのコラボ年2回以上	①各団体や企業のニーズの把握と積極的情報発信 ②生徒会を巻き込んだ各行事に社会貢献活動を盛り込む取り組み	2-②④ 3-③ 2-③ 3-①			

※評価基準： A：十分達成できている B：達成できている C：概ね達成できている D：不十分である E：できていない